

おおくら

★市民センターだより★

平成26年2月15日発行

第 28 号

大倉地域市民センター

Tel/ FAX 0237-55-2417

新年度体制に向けて! 各部会開催

大倉地域元気な街づくり協議会



大倉地域元気な街づくり協議会では、本年度の事業がほぼ終了したことから、街づくり協議会の防災安全部会、長寿安心部会、美しい郷景観部会、ふるさと部会の各部会を開催し、本年度事業の報告と反省・改善点が話し合われました。

また、新たなまちづくり計画ができたことから、計画にのっとった新年度に向けての計画も話し合われました。

これまで行っていた地域事業の継続実施のほか、大倉地域に暮らす皆さんが、より一層安心して住みよい生活ができるよう、委員の皆さんから活発な意見が出されました。

大倉地域まちづくり計画書改訂版報告②

大倉地域まちづくり計画

美しい郷「おおくら」をめざして

大倉の目指す姿

有形無形の貴重な歴史的遺産や美しい自然景観を、地域が主体となって活用しながら守り「美しい郷づくり」を目指して行く。

「地域の歴史的資産や美しい自然景観を生かした住みよい大倉」

大倉の目指す姿 四本柱

地域景観環境の将来像

水辺と緑を育み

人々と自然が共生する美しい大倉

地域防災安全の将来像

備えと助けあい

安心・安全な住みよい大倉

地域福祉の将来像

みんなでささえあい(愛)

安心をつないで暮らせる大倉

地域活用発信の将来像

自然豊かな郷土の恵みを守り活かした

ふれあいのある大倉

大倉地域まちづくり計画のイメージは、左図のとおりです。

「大倉の目指す四本柱」で目標に掲げた将来像を実現するために、以下のような具体的な事業を進めていきます。

「美しい郷づくり」に向けて

【具体的事業】

市民センターだより27号につづき、大倉地域まちづくり計画改訂版について報告します。

どのような計画なのでしょう

美しい郷「おおくら」をめざして

地域活用発信関係

将来像(目標)

自然豊かな郷土の恵みを守り活用した、ふれあいのある大倉

歴史的遺産、自然遺産、地域資源の積極的活用

【具体的な事業】※年度は実施年度

- ① 地域内散策路(フットパス)の整備「27年度」
- ② 日本一社居合神社を軸とした伝統文化の交流「26年度」
- ③ 大倉地域内施設の利活用「26年度」
- ④ 地域紹介パンフレットの作成「27年度」

地域の恵みを活用し、地域内外に発信

【具体的な事業】※年度は実施年度

- ① 冬を活用したイベントの開催「29年度」
- ② 地域産物をしたイベントの開催「28年度」
- ③ 地域資源の特産化「27年度」
- ④ 水資源の利活用「27年度」
- ⑤ 産地直送(産直)の提供の検討「26年度」

地域福祉関係

将来像(目標)

皆んなでささえあい(愛)、安心をつないで暮らせる大倉

ボランティア活動の推進

【具体的な事業】※年度は実施年度

- ① 支え合いボランティアの育成と組織づくり「28年度」
- ② 「ちよっと雪かきを広げよう運動」の推進「26年度」

高齢者の住みよい地域づくり

【具体的な事業】※年度は実施年度

- ① 1人暮らし・2人暮らし高齢者の支援の推進「27年度」
- ② 除雪困難な高齢者へのボランティア支援「28年度」
- ③ 乗合タクシーの運行拡大の推進「26年度」

| 将来像(目標) | 区分 | 具体的な事業 (上段:事業内容 下段:補足内容) | 実施年度 (●--実施準備 ●→実施) | | | | |
|----------------------------|---------------|-----------------------------|------------------------|------|------|------|------|
| | | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 皆んなでささえあい(愛)、安心をつないで暮らせる大倉 | ボランティア活動の推進 | 支え合いボランティアの育成と組織づくり | ● | ● | | | |
| | | 「ちよっと雪かきを広げよう運動」の推進 | ● | | | | |
| | 高齢者の住みよい地域づくり | 1人暮らし・2人暮らし高齢者等の支援の推進 | ● | ● | | | |
| | | 除雪困難な高齢者へのボランティア支援 | ● | ● | | | |
| | | 乗合タクシーの運行拡大の推進 | ● | | | | |
| | 子ども交流事業の取り組み | 体験型学習の場の提供 | ● | | | | |
| | | 子ども育成事業の支援 | ● | | | | |
| | | 子育て支援の推進 | ● | ● | | | |
| | | 「大倉っ子」宣言の制定と普及推進 | ● | ● | | | |
| | | 世代間の交流活動の推進 | ● | | | | |

| 将来像(目標) | 区分 | 具体的な事業 (上段:事業内容 下段:補足内容) | 実施年度 (●--実施準備 ●→実施) | | | | |
|-----------------------------|-----------------------|-----------------------------|------------------------|------|------|------|------|
| | | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 自然豊かな郷土の恵みを守り活かした、ふれあいのある大倉 | 歴史的遺産、自然遺産、地域資源の積極的活用 | 地域内散策路(フットパス)の整備 | ● | ● | | | |
| | | 日本一社居合神社を軸とした伝統文化の交流 | ● | | | | |
| | | 大倉地域内施設の利活用 | ● | | | | |
| | | 地域紹介パンフレットの作成 | ● | ● | | | |
| | 地域の恵みを活用し、地域内外に発信 | 冬を活用したイベントの開催 | | | ● | ● | |
| | | 地域産物を活かしたイベントの開催 | ● | ● | | | |
| | | 地域資源の特産化 | ● | ● | | | |
| | | 水資源の利活用 | ● | ● | | | |
| | | 産地直送(産直)の提供の検討 | ● | ● | | | |
| | | | | | | | |

計画書改訂版報告②



大倉地域防災訓練

- ① 地域防犯体制の推進「26年度」
- ② 雪対策の連携強化「26年度」

【具体的な事業】 ※年度は実施年度

| 将来像(目標) | 区分 | 具体的な事業 (上段:事業内容 下段:補足内容) | 実施年度 (●--実施準備 ●--実施) | | | | |
|--|---|--|-------------------------|------|------|------|------|
| | | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 備えと助けあい、安心・安全な住みよい大倉 | 安心して暮らし続けられる防災体制づくり | 地域防災マップの継続整備 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | | ・常に最新の情報を維持する、継続的な整備の促進 | 実施主体部門 街づくり協議会、各地区 | | | | |
| | | 防災訓練の実施 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | | ・地域防災訓練の継続的な実施 ・各地区単位での防災訓練の実施推進 | 実施主体部門 街づくり協議会、各地区 | | | | |
| | | 防災用品の年次の整備 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | | ・防災用品の整備計画と配備リストの作成 ・各家庭での防災用品と家庭用火災報知機の整備の推進 | 実施主体部門 街づくり協議会、各地区 | | | | |
| | 地域間防災連携の構築 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | ・災害時における他地域との相互援助体制の構築を目指す | 実施主体部門 街づくり協議会 | | | | | |
| | 地域防犯体制の推進 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | ・防犯意識の高揚と防犯強化地域であることのPRと推進 ・声かけ運動の推奨 ・地域担当警察官との連携 | 実施主体部門 各地区、地域住民、街づくり協議会、駅前交番 | | | | | |
| 雪対策の連携強化 | ● | ● | ● | ● | ● | | |
| ・除排雪等の雪に対する問題を解決するため、行政に対して要望を行う ・地域内雪処理に対して地区間の連携を強化する | 実施主体部門 街づくり協議会、各地区、地域住民、行政 | | | | | | |

安全に生活できる環境づくり

- ① 地域防災マップの継続整備「28年度」
- ② 防災訓練の実施「26年度」
- ③ 防災用品の年次の整備「28年度」
- ④ 防地域間防災連携の構築「28年度」

安心して暮らし続けられる防災体制づくり

備えと助けあい、安心・安全な住みよい大倉

将来像(目標)

地域防災安全関係

- 【具体的な事業】 ※年度は実施年度
- ① 体験型学習の場の提供「26年度」
- ② 子ども育成事業の支援「26年度」
- ③ 育て支援の推進「27年度」
- ④ 「大倉っ子」宣言の制定と普及推進「29年度」

子ども交流事業の取り組み



金谷運動広場粉じん対策

- ① 不法投棄防止活動の強化「26年度」
- ② 住みよい生活環境の整備促進「26年度」
- ③ 家の無い安心して暮らし続ける環境づくり「26年度」

【具体的な事業】 ※年度は実施年度

心豊かに暮らし続ける住みよい環境づくり

- ① 虫が飛び交う環境の整備促進「26年度」
- ② 花を活用した景観の整備促進「26年度」

人々と自然が調和した美しい郷づくり

水辺と緑を育み、人々と自然が共生する美しい大倉

将来像(目標)

地域景観環境関係

- 【具体的な事業】 ※年度は実施年度
- ① ふる里まつりの推進「26年度」
- ② 世代間交流の推進「26年度」

世代間交流活動の推進



林崎地区サロンいきいき花見会

次号は計画の評価と資料について報告します。

| 将来像(目標) | 区分 | 具体的な事業 (上段:事業内容 下段:補足内容) | 実施年度 (●--実施準備 ●--実施) | | | | |
|-------------------------|---|--|-------------------------------|------|------|------|------|
| | | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 水辺と緑を育み、人々と自然が共生する美しい大倉 | 人々と自然が調和した美しい郷づくり | 虫が飛び交う環境の整備促進 | ● | ● | ● | ● | ● |
| | | ・虫の里づくりを目指し、虫が生育できる水辺の環境整備の整備 ・虫の生育できる環境の研究 | 実施主体部門 各地区、地域住民、街づくり協議会、行政 | | | | |
| | 花を活用した景観整備の促進 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | ・花の植栽の輪を広げ、心の和む環境を整備 ・花の植栽と水かけ等を地区内で連携し実施することにより、連携の強化を図る | 実施主体部門 各地区、地域住民、街づくり協議会 | | | | | |
| | 不法投棄防止活動の強化 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | ・不法投棄の無い環境を目指し、定期的なパトロールを実施 ・不法投棄防止のため、定期的な回収事業の実施促進と啓発活動の実施 | 実施主体部門 街づくり協議会、各地区 | | | | | |
| | 住みよい生活環境の整備促進 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | ・金谷運動広場駐車場の粉じん飛散対策等を行い、地域住民生活の環境改善を図る ・生活道路周辺の草刈り・ゴミ回収・除雪の実施を推奨することにより、住みやすい環境づくりを行う ・地域内公共施設の草刈り等の維持管理 | 実施主体部門 街づくり協議会、各地区 | | | | | |
| | 空家の無い安心して暮らし続ける環境づくり | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | ・倒壊の危険性がある空家の把握 ・空家の状況把握に関する積極的な情報の提供を行う ・異音等発生時の周辺住民への情報提供体制づくり | 実施主体部門 行政、各地区 | | | | | |

地域の話題



地区の皆さんが「だんごさし」で交流 行川地区



行川地区会では、2月1日(土)に行川地区公民館を会場に、恒例となりました「だんごさし」を行いました。この「だんごさし」は、行川地区の行事として行われていたものに、今年から高齢者交流事業を合わせたもので、地区会、地区老人クラブ長生会、地区婦人会、地区子ども育成会が参加して行われました。

今年の飾りは特に大きく、二間ほどもある団子木(水木)を、長生会の方々が取付け、白・赤・黄・緑のだんごをご婦人方と子ども達で準備し、煮あがった色とりどりのだんごを、子供たちが一斉に団子木に飾り付けを行いました。

この「だんごさし」は旧来より各家庭で行われている行事で「豊作祈願」「一家繁栄」が込められているといわれています。

雪燈籠まつりと文化交流祭を開催! 金谷地区



金谷地区会では、2月1日(土)に金谷地区公民館を会場に、「雪燈籠まつり」と「文化交流祭」を開催しました。

「雪燈籠まつり」は、従来より金谷みこし保存会が中心になり行っていたものを、昨年より金谷地区会の行事として行ったもので、地区の子ども達が雪の壁に明りを灯す穴を開け、暗くなる頃を見計らって一斉に明かりがともされました。来場した皆さんは雪燈籠をながめながら温かなとん汁と玉こんにゃくで穏やかなひと時を過ごしました。

また、雪燈籠まつりにあわせ、本年より「文化交流祭」が行なわれ、2日まで地区の皆さんが出品した絵や俳句などを「趣味の作品発表会」として展示しました。

「おおくら 市民センターだより」には、各種お知らせなど、いろいろな情報を掲載します。地域の皆さまが載せたい情報をお待ちしています。

取材等も伺いますので、お気軽にお問い合わせください。